

令和8年度

内野山小学校コンプライアンス推進委員会

1 目 的

- 本校職員の服務規律の確保と不祥事根絶に向けた取り組みを推進する。
- 生徒や保護者、地域住民から「信頼される開かれた学校づくり」を推進する。

2 構 成

- 校内推進委員会 全職員（◎教頭 ○木村）
学校運営協議会員 6名

3 業 務

- (1) コンプライアンスに関する取り組み内容の検討
- (2) 校内研修の実施
 - ① 県からの定期的な通知や資料等に基づく実践的な校内研修
 - ② 定期的に職員が資料を作成、配付して行うボトムアップ型の研修
 - ③ コンプライアンスだよりや事件等の事例による研修
- (3) 不祥事が発生した場合、事実の確認と対応策の検討、関係機関との連絡調整、終結後の対策の検討
- (4) 相談体制の充実
 - ① アンケートやオンライン相談窓口などにより、児童から悩みを収集する。
 - ② 教員評価面談時にコンプライアンス意識の確認をする。
 - ③ 職員室内を風通しのよい職場にしていく。

4 年間研修計画 校内研修

月	研修内容（案）	担当者
4月	・教職員の服務に関する基本原則	教頭
5月	・教育公務員としての服務規律の確保について	教頭
6月	・公金等の不正処理等の根絶（学校徴収金取扱要項）	大崎
7月	・個人情報の漏洩・紛失・盗難防止	鈴木
8月	・ハラスメントの未然防止	落合
9月	・体罰・不適切な指導の根絶	大久保
10月	・セクハラ、わいせつ行為等の根絶	加藤
11月	・人権教育の視点から	木村
12月	・飲酒運転の根絶	林
1月	・交通事故・違反の防止	工藤
2月	・盗撮・SNSによる服務義務違反の根絶	野仲
3月	・研修のまとめと次年度の計画（自己チェック）	教頭

※ 時事的な問題やより必要性の高いものがあるときは、研修内容を変えて行う。